



出町ゆかりだより

日本共産党
高槻市会議員

発行：日本共産党高槻市会議員団 出町ゆかり

連絡先：議員団控室 TEL072-674-7230 FAX072-674-3202

NO.154 2025年12月

濱田市長に2026年度予算要望提出



11月28日、濱田市長に来年度の予算と施策に対して12の重点要望と135項目の要望を提出しました。要約を報告します。

物価高が国民生活を直撃しています。くらしのためにも、経済のためにも物価上昇を上回る賃上げが必要です。2024年度の労働分配率が51年ぶりの低水準になり、特に大企業は2012年度の53・4%から昨年度は37・4%へと急降下しました。大企業の純利益は4・6倍に内部留保は200兆円増え561兆円です。

働く人が生み出した富を働く人に回す仕組みが求められます。さらに自民党政権がコメの価格と流通を市場任せにし、農家に減産を強いる事実上の減反政策から「コメの増産にカジ

を切ったのに、高市政のもので「需要に応じた生産量」にする逆戻りをしています。主食であるコメの生産も先行きが不透明です。

医療や介護では物価高、賃上げに対応する報酬改定がされています。そのために国庫負担の増額が必要です。

高槻市として、障害者差別撤廃条例を制定すること。

高槻市と zwar、障害者差別撤廃条例を制定すること。

義務教育学校の計画は撤回すること。

医療機関へは資格確認書で引き続き受診

できる」とを周知すること。

市営バスの料金値上げをしないこと、ま

た子ども料金を高校卒業までとするなど。

OTC類似薬を保険から外さないよう国に要望すること。

介護利用料の負担の拡大、ケアプランの有料化などの検討がされており、これ以上

の改悪をしないよう国に要望すること。

※135項目の要望は、「1、福祉優先都市への着

実な転換を(40項目)」「2、自然やみどり、環

境を守り文化の息づくまちに(17項目)」「3、

住民の安全や健康を守り、安心して住み続けられ

るまちを(23項目)」「4、どの子も健やかに成

長できる教育や生涯学習の充実を(27項目)」「5、商工業の振興のために(2項目)」「6、個

人の尊厳とジェンダー平等のために(7項目)」「7、住民本位の財政運営で、公正・清潔・市民

参加の高槻へ(11項目)」にわたります。

- 重点要望**
- 1、 物価対策を引き続き行うこと。
 - 2、 子どもへの食糧支援を充実させること。
 - 3、 最低賃金の引き上げに対し、小規模事業所、自営業者などへの支援を行うこと。

